

令和 2 年度

私費外国人留学生入試募集要項

Web 出願を実施しています。

出願期間：令和元年 12 月 30 日（月）～令和 2 年 1 月 9 日（木）17 時まで

出願期間内に「出願情報の登録」、「入学検定料の支払い」、「出願書類の印刷・作成・提出」の全てを完了してください。

Web 出願サイト：<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>



UNIVERSITY
OF
YAMANASHI

山梨大学

(<https://www.yamanashi.ac.jp>)

Web出願利用ガイド

本学では私費外国人留学生入試について、令和2年度（2020年）入試よりWeb出願を実施します。出願に当たっては、紙媒体の募集要項や願書の取り寄せは不要となりました。出願期間中は、Web出願サイトより、24時間登録が可能です。出願の詳細は、募集要項や本学ホームページを参照してください。

STEP 1

Web出願の事前準備

①インターネットに接続されたパソコン、スマートフォン、タブレットなど

OSやブラウザは最新の状態にアップデートしておいてください。また、PDFを表示するために、アドビシステム社のAdobe Readerの最新版をダウンロード（無償）し、最新の状態にアップデートしておいてください。

②利用可能なメールアドレス

パソコンやスマートフォン等で利用可能なメールアドレスを用意してください。設定で「@yamanashi.ac.jp」からの受信を許可し、迷惑メールに振り分けられないようにしてください。

③A4サイズの印刷が可能なプリンター

出願書類を印刷する際に必要です。自宅にプリンターがない場合、学校や図書館などの公共施設のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。

④事前に準備できる出願書類

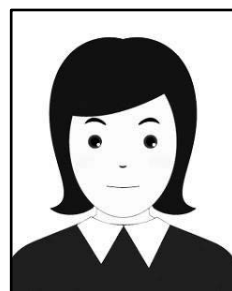
「卒業（見込）証明書」や「成績証明書」は発行に時間がかかる場合がありますので、早めに出身高校等に申請手続きをしてください。
「活動実績報告書」や「遠隔面接希望書」は、本学ホームページから事前に様式をダウンロードできます。

⑤市販の角型2号封筒・384円分の切手

封筒は出願書類の送付に必要です。切手は384円過不足なく用意してください。
※日本国外から出願する場合は不要です。

⑥顔写真

3ヶ月以内に撮影した正面上半身、脱帽、無背景、フルカラー、縦4：横3（縦800ピクセル×横600ピクセル以上）、JPEG形式の写真を用意してください。



STEP 2

メールアドレスの登録

インターネットで「山梨大学 Web出願」で検索または下のQRコードからWeb出願サイトにアクセスし、画面右上の「新規利用者登録」からメールアドレスを登録してください。登録後すぐにシステムからメールが届きますので、本文に記載されているURLより30分以内に次の手順に進んでください。

STEP 3

利用者情報の登録 ※いつでも登録が可能です。

画面の案内に従って個人情報（氏名、住所、電話番号、生年月日など）を登録してください。

STEP 4

入試情報の登録 ※出願期間中のみ登録できます。

画面の案内に従って入試情報（入試種別、志望学部・学科、受験科目、写真など）を登録してください。



山梨大学入試
Web出願サイト

<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>

STEP 5

入学検定料の支払い

Web出願サイト画面右上の「マイページ」をクリックし、「検定料の支払い」から①コンビニエンスストア、②金融機関ATM(Pay-easy)、③ネットバンキング、④クレジットカードのいずれかの支払い方法を選択し、入学検定料をお支払いください。支払い方法によって入金確認されるまで2時間程度かかる場合があります。

STEP 6

出願書類の印刷・作成・郵送

Web出願サイト画面右上の「マイページ」をクリックし、「出願書類印刷」から必要な書類を印刷・作成してください。用意しておいた封筒に「封筒貼付票」を貼り、「出願書類等チェックリスト」で書類が全て揃っているか確認し、郵便局窓口から簡易書留速達で山梨大学入試課に郵送してください。

出願書類が受理されたら出願完了です。受験票の到着をお待ちください。

Web出願に関する問い合わせ

山梨大学入試課

☎055-220-8046

✉web-nyushi-tr@yamanashi.ac.jp

目 次

アドミッションポリシー	1
工学部情報メカトロニクス工学科の学科名称変更について	4
1 募集人員	5
2 出願資格	5
3 出願手続等	8
4 出願書類等	9
5 出願期間等	10
6 出願書類等の提出方法	11
7 受験票の発送	11
8 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談	11
9 選 抜 方 法	12
10 選抜期日及び場所	14
11 受験上の注意	14
12 合格者の発表	15
13 入 学 手 続	15
14 授 業 料	15
15 その他の経費	15
16 不正行為等に対する処置	15
17 そ の 他	16
出願上の注意事項	17
山梨大学（甲府キャンパス）建物配置図	18
山梨大学（甲府キャンパス）周辺図	19

○出願書類（所定の様式）

活動実績報告書

遠隔面接希望書

※ 様式は出願期間前から下記よりダウンロードできます。

本学ホームページ>入試情報>学部入試>募集要項・選抜要項

<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>

（問い合わせ先）

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37

電 話 055 - 220 - 8046

（受付時間）

平日（月～金）8時30分～17時

（ただし、休日、祝日及び年末年始（12 / 29 ～ 1 / 3）を除く）

《アドミッションポリシー》

◇山梨大学の理念・目標とアドミッションポリシー

[理念・目的]

豊かな人間性と倫理性を備え、広い知識と深い専門性を有して、地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成する教育・研究を行います。

[キャッチフレーズ]

地域の中核、世界の人材

[教育目標]

個人の尊厳を重んじ、多様な文化や価値観を受け入れ、自ら課題を見いだし解決に努力する積極性、先見性、創造性に富んだ人材の養成を目指しています。

[アドミッションポリシー]

山梨大学は、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、地域の知の拠点として、専門性を持って世界で活躍できる人を育てることを目指しています。これを実現するため、学部・学科などの教育プログラムには、その修了に必要な教養、汎用能力、専門能力をすべて身につけられるカリキュラムが編成されています。本学では、これらのカリキュラムを知的好奇心をもって継続的・主体的に修得して卒業し、専門分野に関する高度な能力を通じて社会に貢献する志をもつとともに、入学時において以下のような基礎的な資質能力を有する人物を国内外から受け入れます。

[入学者に求める資質能力]

高等学校で履修する、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語等について、内容を理解し、高校卒業程度の知識を有している人その他、各教育プログラムの学修に必要な資質能力（思考力・判断力・表現力など）を有する人

◇教育学部の理念・目標とアドミッションポリシー

[理念・目的]

人間と文化・社会に関する幅広い視野と教養をもち、人間の生涯発達と学習についての専門的な知識を備え、豊かな人間生活の構築に寄与する人材養成のための教育・研究を目的にしています。

[キャッチフレーズ]

豊かな人間性と教育文化

[教育目標]

人間の生涯発達を視野に収め、教育に対する情熱と課題を解決する高い実践力を備え、豊かな人間生活の構築に寄与する教育人の養成を目指します。

[アドミッションポリシー]

これからの子どもの成長と発達に高い関心を持ち、教育現場の諸問題に取り組むことのできる情熱を持った教員を目指す人を求めています。そこで、次のような資質と能力を持つ人の受験を期待します。

- ・子どもの成長・発達や学校教育に対して高い関心を持っている人
- ・自ら深く学ぶため主体的に課題を見出すことができる人
- ・課題の解決に向けた探求の努力を継続する意欲のある人
- ・多様な考えの人たちと協力できるコミュニケーション能力や協調性を備えた人

[入学前に学習しておくことが期待される内容]

各コースの専門性に応じた教科・科目の内容を確実に身につけておくことが必要です。同時に、将来教育に携わる者として、子どもの成長・発達や学校教育に対する関心、多様な考えの人たちとのコミュニケーション能力、個性豊かな考えとそれを表現する力を、様々な活動を通して身につけておくことを望んでいます。

◇工学部の理念・目標とアドミッションポリシー

[理念・目的]

広い教養と深い専門知識を身につけ、豊かな想像力と優れた判断力を備えた、将来を担う工学系技術者を養成する教育・研究を行います。

[キャッチフレーズ]

未来世代を思いやるエンジニアリング教育

[教育目標]

基礎的・専門的学力、論理的な表現力やコミュニケーション能力を修得するとともに、工学技術が社会や自然に及ぼす影響や効果、及び技術者が社会に負っている責任を理解し、科学的知見と技術を総合して社会的課題を解決する能力、すなわちエンジニアリングデザイン能力を身につけた人材を養成します。

[アドミッションポリシー]

工学部では、「未来世代を思いやるエンジニアリング教育」をキャッチフレーズとして掲げ「広い教養と深い専門性をもち豊かな想像力と優れた判断力を備えた将来を担う工学系技術者を養成する」ため、工学技術者となって社会に貢献しようとする意志を持ち、積極的な学習意欲、基礎的学力、論理的思考力・表現力などを有する人を求めています。

[入学前に学習しておくことが期待される内容]

高等学校で学ぶ数学、理科、英語、国語、社会の内容を十分に理解していることが必要です。希望する学科の専門に関連する内容を理解するだけでなく、自分の言葉で他者とコミュニケーションする素養を持つことを期待しています。

◇生命環境学部の理念・目標とアドミッションポリシー

[理念・目的]

自然と社会の共生科学に基づき、広い視野と深い専門知識を身につけ、持続可能な地域社会の繁栄を担う人材を養成する教育・研究を行います。

[キャッチフレーズ]

自然と社会の共生科学の創生

[教育目標]

生命科学・食物生産・環境科学・社会科学に関する実践教育により、広範な知識を統合し、問題を発見し解決する能力を身につけ、自然と社会の共生の観点から持続可能で豊かな地域社会を実現できる人材の養成を目指します。

[アドミッションポリシー]

生命環境学部では、「自然と社会の共生科学の創生」を行うため、自然と社会の共生科学の観点から、生命・食・環境・経営などの諸課題に取組み、解決する意欲をもつ人を求めています。

[入学前に学習しておくことが期待される内容]

生命環境学部では、授業内容を理解するために、学科の専門性に応じた高等学校における教科・科目の内容を確実に身につけておくことが必要です。さらに、学科の違いによって次のような違いがあります。

生命工学科

バイオサイエンスを理解し、バイオテクノロジーを身につけるために、生物を中心とした学問領域に加え、多様な物質を扱う化学に関する知識が必要です。論理的思考力を養うため、数学の素養も望んでいます。入学試験で課している科目について、十分な学力を有していることを期待しています。

地域食物科学科

食物生産あるいはワイン製造に関する課題を解決するためには、原料の生産・加工・利用等を含む総合的な知識が必要です。したがって、高等学校で学ぶ化学・生物などの理科科目を十分に理解できていることを望んでいます。また、自らの考えを論理的に伝える基礎として、高等学校で学ぶ国語・英語を身につけておくことを期待しています。

環境科学科

高等学校で履修した物理、化学、生物、地学といった理系科目に加え、自分の言葉で他者とコミュニケーションをとるための国語や外国語の素養が身につけていることを望んでいます。さらに、地理歴史、公民といった社会系科目に対する理解と同時に、環境に対する関心や興味を持っていることを期待しています。

地域社会システム学科

普段から新聞や書籍を読み、政治・経済の動向や現代社会の問題に強い関心を持っていることを望んでいます。入学試験で課している科目の基礎的内容を十分に理解していることが必要です。

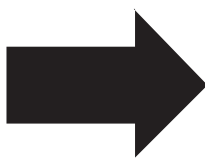
工学部情報メカトロニクス工学科の学科名称変更について

本学工学部では、令和2年4月から「情報メカトロニクス工学科」の学科名称を「メカトロニクス工学科」に変更します。

これに伴い、次のとおり工学部の学科編成を変更する予定です。

変更前（令和元年度）

【工学部】
機械工学科
電気電子工学科
コンピュータ理工学科
<u>情報メカトロニクス工学科</u>
土木環境工学科
応用化学科
先端材料理工学科



変更後（令和2年度）

【工学部】
機械工学科
<u>メカトロニクス工学科</u>
電気電子工学科
コンピュータ理工学科
土木環境工学科
応用化学科
先端材料理工学科

1 募集人員

学 部	募集人員	備 考
教 育 学 部	若干人	6コースのうち、いずれか1コースの志望しか認められません。
工 学 部	若干人	7学科のうち、いずれか1学科の志望しか認められません。
生命環境学部	若干人	4学科のうち、いずれか1学科の志望しか認められません。

(注) コース、学科については、6～7ページの表1を参照してください。

2 出願資格

- (1) 日本国籍を有さず、出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令等319号）に定める「留学」の在留資格を入学時まで取得又は更新できる方で、次のいずれかに該当し、かつ、(2)の要件を満たしている方とします。
- ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した方及び令和2年3月31日までに修了見込みの方又はこれに準ずる方で文部科学大臣の指定したもの（注1を参照）。
なお、上記12年の課程には、日本の学校教育制度における修学期間も含まれるが、その場合は、修学期間が通算3年以内であること。
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する方。
- ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する方。
- ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する方。
- ⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEA レベル）を有する方。
なお、必要なGCEAレベルの科目数・評価については、教学支援部入試課までお問い合わせください。

- (注1) 「これに準ずる方で文部科学大臣の指定したもの」（昭和56年文部省告示第153号）とは、次に該当する方とします。該当する場合は、あらかじめ資格等を確認しますので、令和元年12月16日（月）までに教学支援部入試課に照会してください。
- ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した方と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含みます。）に合格した方で、令和2年3月31日までに18歳に達する方
- イ 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した方（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含みます。）に合格した方を含みます。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した方又は修了見込みの方であり、かつ、令和2年3月31日までに18歳に達する方
- ウ 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した方

(2) 次のそれぞれの要件を満たしていること。

教育学部・工学部・生命環境学部

- 1) 独立行政法人日本学生支援機構が令和元年6月及び11月に実施する「2019年度日本留学試験」において表1に示す科目を受験し、同表に示す得点を得ていること。
- 2) TOEFL 又は TOEIC を受験していること。(2018年1月以降に受験したものに限る。)

表1 「2019年度日本留学試験」の利用科目

※日本留学試験の成績は、「日本語科目が第1回(6月)試験の成績、総合科目は第2回(11月)試験の成績」のように、違う回の成績を科目ごとに提出することはできません。

※日本留学試験については、下記へ照会してください。

独立行政法人日本学生支援機構 留学生事業部留学試験課

〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29 (電話 03-6407-7457)

学部・課程・コース		出題言語	利用科目名		得点
教育学部 (学校教育課程)	幼小発達教育コース 障害児教育コース 言語教育コース 芸術身体教育コース	日本語	①日本語		「読解・聴読解・聴解」の合計 得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②総合科目 ③数学(コース1)		受験科目の総得点が6割以上 各科目の得点が平均点以上
	生活社会教育コース	日本語	①日本語	日本語を含む 3科目を 選択	「読解・聴読解・聴解」の合計 得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②総合科目 ③数学(コース1) ④理科(物理・化学・生物から2 科目選択)		受験科目の総得点が6割以上 各科目の得点が平均点以上
	科学教育コース	日本語	①日本語		「読解・聴読解・聴解」の合計 得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②理科(物理・化学・生物から 2科目選択) ③数学(コース2)		受験科目の総得点が6割以上 各科目の得点が平均点以上

※ 工学部の学科編成については4ページ参照

学部・学科名		出題言語	科目名	得点
工 学 部	機械工学科	日本語	①日本語	「読解・聴読解・聴解」の合計 得点が平均点の9割以上 「記述」の得点が満点の5割以上
	応用化学科		②理科（物理・化学） ③数学（コース2）	
	先端材料理工学科			受験科目の総得点が当該科目 の平均点の合計の9割以上
	メカトロニクス工学科	日本語	①日本語	「読解・聴読解・聴解」の合計 得点が平均点の9割以上 「記述」の得点が満点の5割以上
	電気電子工学科		②理科（物理必須、化学・生物 から1科目選択、合計2科目） ③数学（コース2）	
	コンピュータ理工学科	日本語	①日本語	「読解・聴読解・聴解」の合計 得点が平均点の9割以上 「記述」の得点が満点の5割以上
土木環境工学科	②理科（物理・化学・生物から 2科目選択） ③数学（コース2）		受験科目の総得点が当該科目 の平均点の合計の9割以上	
生 命 環 境 学 部	生命工学科	日本語	①日本語	「聴解・聴読解、読解」の合 計得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
			②理科（化学必須、物理・生物 から1科目選択、合計2科目） ③数学（コース2）	
	地域食物科学科	日本語	①日本語	「聴解・聴読解、読解」の合 計得点が6割以上 「記述」の得点が6割以上
	環境科学科		②理科（物理、化学、生物から 2科目選択） ③数学（コース2）	
	地域社会システム学科	日本語	①日本語	「聴解・聴読解、読解」の合 計得点が6.5割以上 「記述」の得点が6.5割以上
	②総合科目 ③数学（コース1）		受験科目の総得点が6.5割以上 各科目の得点が平均点以上	

3 出願手続等

(1) Web 出願の事前準備（以下の①～⑥を準備してください）

- ① インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレット端末
- ② A 4 サイズの印刷が可能なプリンター
- ③ 利用可能なメールアドレス ※ 設定で「@ yamanashi.ac.jp」からの受信を許可してください。
- ④ 顔写真の画像ファイル
- ⑤ 384 円分の郵便切手（受験票送付用） ※ 日本国外から出願する方は不要。
- ⑥ 出願書類提出に必要となる市販の角型 2 号封筒（24cm×33.2cm） ※ 日本国外から出願する方は不要。

(2) 出願方法

- ① Web 出願サイトから、利用者情報・出願情報・顔写真の画像ファイルの登録
↓
- ② 入学検定料の支払い
↓
- ③ 出願書類の印刷・作成・提出【出願期間内必着】
※ 出願期間内に①～③の全てを完了してください。いずれか一つでも完了していない場合、出願を受け付けすることはできません。

(3) Web 出願サイト

<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>

上記の URL からアクセスし、画面の案内に従って、利用者情報及び出願情報を登録してください。

(4) 入学検定料の支払いについて

入学検定料 17,000円

「検定料支払画面で以下の①～④の中から支払方法を選択してください。日本国外から出願する方は、クレジットカードのみになります。支払方法によって、入金を確認されるまで2時間程度かかる場合があります。

- ① コンビニエンスストア
 - ② クレジットカード
 - ③ 金融機関ATM (Pay-easy)
 - ④ ネットバンキング
- ・ 全ての支払方法に対して、別途必要な手数料は志願者負担になります。
・ いかなる理由があっても、既納の入学検定料は返還しません。

【入学検定料の免除について】

本学では、東日本大震災、熊本地震、平成 30 年 7 月豪雨及び平成 30 年北海道胆振東部地震の被災者で、本学が実施する選抜試験を志願する方に対して進学機会の確保を図るため、入学検定料の特別据置を行います。免除を希望される方は、出願期間前に教学支援部入試課へお問い合わせください。

手続等の詳細については、本学ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/13787>) で確認してください。

(5) 出願に関する問い合わせ先

教学支援部入試課

電話：055-220-8046

E-mail：web-nyushi-tr@yamanashi.ac.jp

※ 土・日曜日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）は、お問合せの対応ができません。

4 出願書類等

出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。

※ 写し（コピー）の提出を認めた書類を除き、原本を提出してください。

※ 英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

提出書類	作成者	摘要
卒業（見込）証明書 及び成績証明書	出身学校長 関係機関等	<p>出身学校長又は機関の長が作成した、最終卒業高等学校の卒業証明書（見込証明書）及び成績証明書を提出してください。国際バカロレア資格を取得した方は、国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証明書及び成績証明書。ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した方は、一般的大学入学資格証明書及び成績証明書。フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した方は、バカロレア資格証明書及びバカロレア資格試験成績証明書。グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した方は、成績評価証明書。</p> <p>4 ページの出願資格（注1）ア及びイに該当する認定試験に合格した方は、その合格した旨の証明書及び成績証明書。4 ページの出願資格（注1）イ及びウに該当する課程を修了した方及び令和2年3月31日までに修了見込みの方は、当該課程の修了証明書（又は修了見込証明書）及び成績証明書。</p>
日本留学試験 成績通知書（写し）	独立行政法人 日本学生 支援機構	「2019年度日本留学試験（6～7ページの表1の科目）」の成績通知書の写し。
TOEFL 又は TOEIC の成績証明書	T O E F L T O E I C 試験実施機関	<p>下記①～③のいずれかの原本を提出してください。ただし、2018年1月以降に受験したものに限り、提出された原本は本学で確認後、受験票発送時に返却します。</p> <p>①TOEFL-iBT Examinee Score Report ②The revised TOEFL Paper-delivered Test の Test Taker Score Report ③TOEIC Listening&Reading 公式認定書（Official Score Certificate もしくは Official Score Report）</p> <p>・出願時に原本の提出ができない方は、「成績証明書の写し」と「提出できない旨の理由書（様式任意）」を提出してください。その場合、試験当日に必ず原本を持参してください。</p>
履 歴 書	志 願 者	Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【履歴書】を提出してください。
活 動 実 績 報 告 書	学校教育課程 芸術身体教育 コース体育実 技選択する方	本学ホームページ*から【活動実績報告書】をダウンロードし、作成要領に従って記入し、提出してください。

遠隔面接希望書	コンピュータ理工学科を志望する日本国外在住の志願者で遠隔面接を希望する方	本学ホームページ*から【遠隔面接希望書】をダウンロードし、必要事項を記入し、提出してください。
郵便切手貼付用紙 (受験票等送付用)	志願者	<p>日本国内から出願する方</p> <p>Web出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【郵便切手貼付用紙】に、384円分の郵便切手（速達料含む）を貼り付けてください。郵便切手は過不足なく用意してください。</p> <p>日本国外から出願する方</p> <p>郵便切手は必要ありません。Web出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【郵便切手貼付用紙】のみ同封してください。</p>
住民票	市区町村長	<p>住居地の市区町村長が交付する住民票（在留資格及び在留期間が明記されたもの）を提出してください。</p> <p>出願時に国外に居住の方は、旅券の写しを提出してください。</p>

※ 活動実績報告書と遠隔面接希望書の様式は、出願期間前から下記の URL よりダウンロードできます。
 本学ホームページ > 入試情報 > 学部入試 > 募集要項・選抜方法
<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>

【留意事項】

- ① 出願情報等及び出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあるので注意してください。
- ② 出願情報等に事実との相違が判明した場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類受理後は、いかなる理由があっても、出願情報等の登録内容の変更は認めません。また出願書類の返還もしません。ただし、出願後に住所・連絡先に変更があった場合は、教
学支援部入試課へ速やかに届け出てください。

5 出願期間等

(1) 出願期間

令和元年12月30日（月）～ 令和2年1月9日（木） 17時まで ※ 期間内必着

- ① 出願期間内に Web 出願サイトで「出願情報の登録」・「入学検定料の支払い」・「出願書類の印刷・作成・提出」の全てを完了してください。いずれか一つでも完了していない場合は、出願の受け付けをすることはできません。
- ② 出願書類の提出は郵送のみとし、出願期間内に到着したものに限りま

6 出願書類等の提出方法

Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【出願書類等のチェックリスト】で、出願書類が全て揃っているか確認後、提出してください。

日本国内から出願する方

- ① Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【封筒貼付票】を各自で用意した市販の角型 2 号封筒（24 cm × 33.2 cm）に貼ってください。
- ② 郵便局窓口から簡易書留速達で郵送してください。郵便事情を考慮し、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵送してください。

日本国外から出願する方

- ① EMS・DHL 等の配達記録が確実に残る方法で送付してください。その際、Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【封筒貼付票】を同封してください。
- ② Mailing address（出願書類提出先）
Admission Division, Academic Affairs Support Department, University of Yamanashi
4-4-37 Takeda, Kofu, Yamanashi 400-8510, Japan
(Phone: 055-220-8046 (from abroad,+81(0)55-220-8046))

7 受験票の発送

(1) 国内在住の方

出願受付完了後、受験票を本人あてに郵送します。試験当日、試験場に必ず持参してください。次の期日までに到着しない場合は、教学支援部入試課（電話：055-220-8046）に問い合わせをしてください。

教育学部：令和2年1月17日（金）まで

工学部：令和2年1月23日（木）まで

生命環境学部：令和2年1月23日（木）まで

(2) 国外在住の方

出願時に日本国外に在住している方は、試験当日に受験票をお渡ししますので、集合時刻前に教学支援部入試課までお立ち寄りください。

なお、コンピュータ理工学科志望で、遠隔面接を希望された方には受験票を交付しません。代わりに、志願者は顔写真と生年月日が確認できる身分証明書を遠隔面接時と事前接続テスト時に提示してください。

※ 受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

8 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

病気・負傷や障害等のある入学志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、出願する1ヶ月前に教学支援部入試課までご相談ください。

連絡先 山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37 電話：055-220-8046

9 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験を免除し、日本留学試験、本学が実施する面接試験、実技検査（教育学部）及び、出身学校長が発行した成績証明書、TOEFL 又は TOEIC の成績を総合して判定し、合格者を決定します。

※ 工学部の学科編成については 4 ページ参照

学部	課程・学科・コース	大学入試センター試験	日本留学試験		面接試験	実技検査	英語
			理科、総合科目又は数学の選択科目	日本語			
教育学部	学校教育課程 幼小発達教育コース 障害児教育コース 言語教育コース 生活社会教育コース 科学教育コース	×	○	○	○	×	TOEFL 又は TOEIC の成績
	芸術身体教育コース						
工学部	機械工学科	×	○	○	○	×	TOEFL 又は TOEIC の成績
	メカトロニクス工学科						
	電気電子工学科						
	コンピュータ理工学科						
	土木環境工学科						
	応用化学科						
先端材料理工学科							
生命環境学部	生命工学科	×	○	○	○	×	TOEFL 又は TOEIC の成績
	地域食物科学科						
	環境科学科						
	地域社会システム学科						

- (注) 1 ○印は受験を要することを、×印は受験を要しないことを示します。
 2 教育学部学校教育課程言語教育コースの面接試験は、次の口述試験を含みます。
 ・言語教育コース………国語総合・現代文・古典の範囲に関する口述試験及び 100 語程度の英文の音読とその内容に関する口述試験

3 教育学部学校教育課程芸術身体教育コースを志願する方は、以下の音楽実技、美術実技、体育実技の中から、いずれか1つを選択すること。

- ・音楽実技を選択する方………下記のA B C Dを受験すること。
 - A 旋律聴音 1題 (12-16小節)
 - B 新曲視唱 1題 (練習時間5分程度) 移動ド、固定ド、母音唱などの唱法は問わない。
 - C 任意の声楽曲を1曲演奏する (原語で歌うこと)。
 - D 任意のピアノ曲を1曲演奏する。(注) 1 ピアノ伴奏の必要な場合は、伴奏譜を出願時に同封すること。
2 楽譜を見てもよい。繰り返しは省略すること。
3 演奏する曲の様式、ジャンルは問わない。自作のものでも良い。
- ・美術実技を選択する方………造形表現力の検査 (形態、構成力などに関する考查を120分で行う)。
(注) 鉛筆、消具など、鉛筆デッサン用具一式を持参すること。
- ・体育実技を選択する方………活動実績報告書の提出をもって実技検査とします。

4 コンピュータ理工学科志望で国外在住の方は、インターネットによる遠隔面接を受験することができます。希望者は「遠隔面接希望書」を他の出願書類とともに提出してください。遠隔面接を受験する場合、試験のために来日する必要はありませんが、SkypeまたはZoomを使った画像と音声による面談を行えるよう、必要なインターネット接続とPCなどの機器、ソフトウェアを志願者の責任で用意する必要があります。さらに、インターネット接続とは独立に、電話による本人への連絡手段と日本国内の連絡先が必要です。确实、迅速な連絡手段が確保できない場合、出願しても受験できないことがあります。また、本人確認のために顔写真と生年月日が確認できる身分証明書を掲示する必要があります。

10 選抜期日及び場所

【教育学部】

選 抜 期 日	集 合 時 刻	集 合 場 所
令和2年1月24日(金)	13:00	山梨大学J号館2階B会議室 (甲府西キャンパス)

【工 学 部】 ※ 工学部の学科編成については4ページ参照

学 科	選抜期日	集 合 時 刻	集 合 場 所	試 験 区 分
機 械 工 学 科	令和2年 2月1日(土)	10:00	山梨大学 A-2号館 1階ロビー (甲府東キャンパス)	面接試験
メカトロニクス工学科				
電 気 電 子 工 学 科				
コンピュータ理工学科				
土 木 環 境 工 学 科				
応 用 化 学 科				
先端材料理工学科				

コンピュータ理工学科の遠隔面接については、以下のスケジュールで行われます。

1月9日(木) 出願締め切り

1月24日(金) 山梨大学より電子メールにて、遠隔面接の手順と事前接続テストの時刻を連絡

1月29日(水) 事前接続テスト：日本時間10:00-16:00の間で山梨大学が指定する10分間

2月1日(土) 遠隔面接出席確認：日本時間10:00-10:45

2月1日(土) 遠隔面接：日本時間11:00-16:00の間で大学が指定する20分間

【生命環境学部】

学 科	選抜期日	集 合 時 刻	集 合 場 所	試 験 区 分
生 命 工 学 科	令和2年 2月1日(土)	10:00	山梨大学 S1号館1階 S1-13教室 (甲府西キャンパス)	面接試験
地 域 食 物 科 学 科				
環 境 科 学 科				
地域社会システム学科				

(注) 集合場所等は、18ページの山梨大学(甲府キャンパス)建物配置図を参照してください。

11 受験上の注意

- (1) 教育学部及び生命環境学部においては、集合時刻後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。
工学部においては、集合時刻後45分以内の遅刻に限り受験を認めます。
なお、公共交通機関の事故等により上記の時間を超過した場合は、教学支援部入試課に申し出てください。
- (2) コンピュータ理工学科の遠隔面接においては、日本時間10:00-10:45の間に出席確認ができない場合、受験者は欠席したとみなされます。
- (3) 試験当日は、本学受験票のほか、日本留学試験の受験票及び筆記用具等〔HB又はBの黒鉛筆、シャープペンシル(黒い芯に限る)、消しゴム、鉛筆削り〕を必ず持参してください。

12 合格者の発表

日 時：教育学部 令和2年2月6日（木）16時ごろ
工学部 令和2年2月7日（金）15時ごろ
生命環境学部 令和2年2月7日（金）15時ごろ

発表方法：教育学部については甲府西キャンパスJ号館正面入り口、工学部については甲府東キャンパスA-2号館正面入り口、生命環境学部については甲府西キャンパスS-1号館正面入り口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。（電話等による可否の問い合わせには応じかねます。）

なお、合格者の受験番号をホームページ（<https://www.yamanashi.ac.jp>）にも掲載します。最終的な確認は、合格通知書で行ってください。

13 入学手続

- (1) 手続期間 令和2年2月14日（金）～2月19日（水）
- (2) 入 学 料 282,000円（予定）
- (3) 留 意 事 項

- ・ 入学手続期間に手続をしなかった方は、本学への入学の意思がなく入学を辞退したものととして取り扱います。
- ・ 入学料は、入学手続時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。
- ・ 入学手続関係書類は、合格通知書とともに郵送します。

14 授業料

納入金額（前期分）267,900円〈年額 535,800円〉（予定）

(注) 1 授業料は予定額であり、入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料が適用されます。

2 授業料は、前期（4月中）及び後期（10月中）の2期に分け、原則指定口座からの引落としとなります。手続については、別途案内します。

15 その他の経費

後援会費、同窓会費及び学友会費等を含めて、教育学部 計40,000円（4年間分）、工学部 計30,000円（4年間分）、生命環境学部 計48,000円（4年間分）程度の経費が必要です。（教材費等は含みません。）

なお、これらの経費については、変更になることがあります。

16 不正行為等に対する処置

次のことをすると不正行為となります。不正行為と認定された場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。

- (1) Web出願サイトにて、故意に虚偽の登録（本人以外の顔写真を貼ることなど）をすること。
- (2) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダ等の電子機器類を使用すること。ただし、コンピュータ理工学科の遠隔面接において必要な電子機器は例外として使用できます。
- (3) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- (4) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

- (5) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (6) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

17 その他

個人情報の取り扱いについて

山梨大学では、個人情報について、「独立行政法人等の保有する個人情報保護の法律」及び「山梨大学個人情報保護規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査を行うために利用します。また、入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法検討資料作成のために利用します。

なお、入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

なお、上記業務への利用に当たり、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供することがあります。

出願上の注意事項

(1) 提出書類について

- ① 学校又は機関が作成する書類が英語以外の外国語の場合は、日本語訳を添付してください。
- ② コンピュータ理工学科を志願する国外在住の志願者で、インターネットを利用した遠隔面接を希望する方は、本学ホームページから【遠隔面接希望書】をダウンロードし、必要事項を記入の上、他の出願書類と共に郵送してください。

(2) Web 出願入力について

出願入力手順については、下記を参考にしてください。

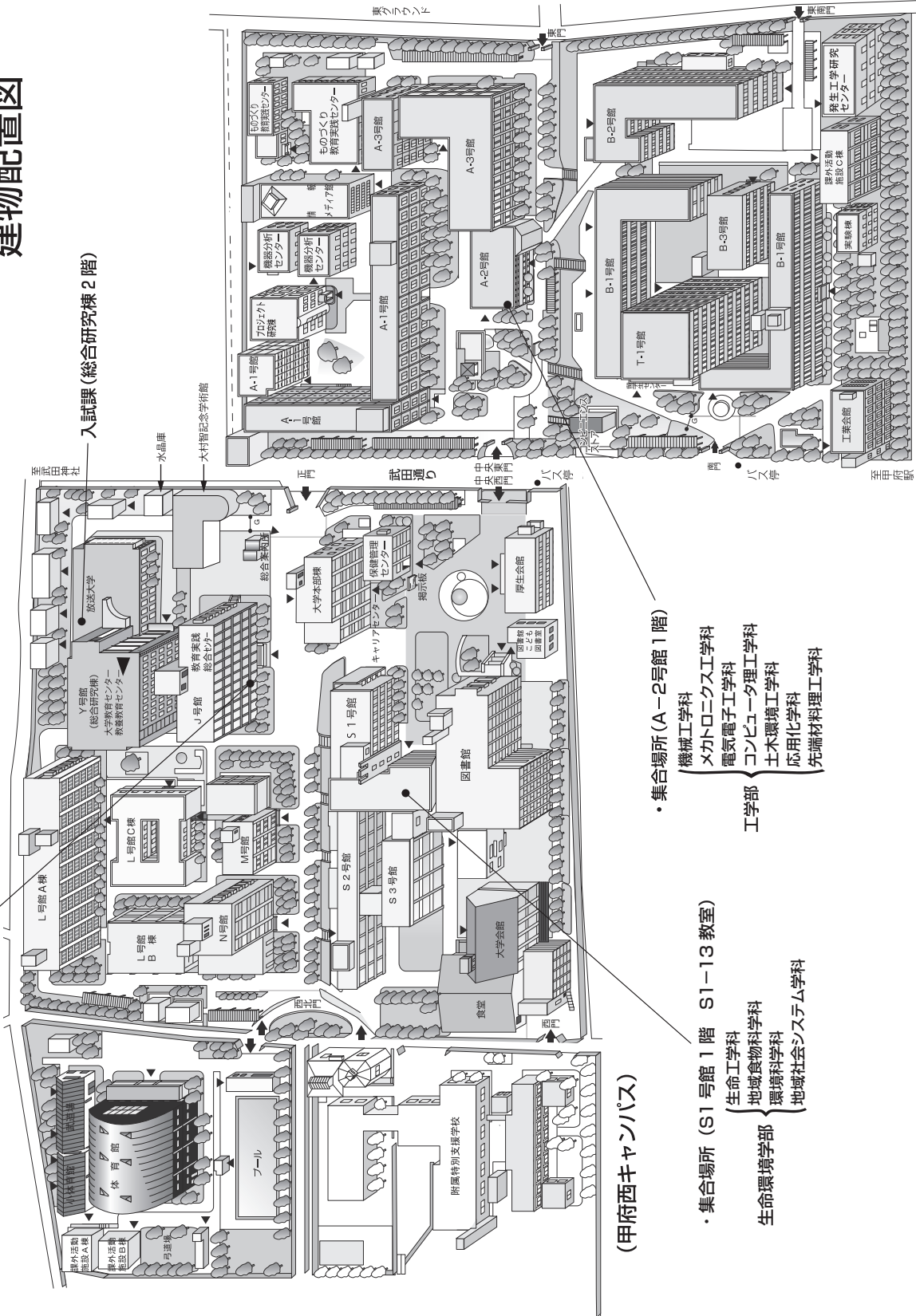
Web 出願入力サイト利用案内>利用案内>利用者登録後の出願入力手順（PDF）

<https://syutugan.yamanashi.ac.jp/wss/page/guide/>

- ① 利用者情報の登録が必要になります。出願期間前から登録が可能です。
- ② Web 出願入力は、出願期間内のみ可能です。
- ③ 「氏名」や「住所」の登録は、日本語か半角英数字で入力してください。（略字を使用せず、フルネームで入力）。（例）張→張または Zhang、刘→劉または Liu
- ④ 「フリガナ」はカタカナもしくは、「氏名」と同じアルファベットで入力してください。
- ⑤ 氏名・住所等が入力文字数を超える場合は、提出書類の履歴書の空白部分に入力できなかった部分を加筆してください。
- ⑥ 「志願者連絡先」は、出願書類の照会や確認及び受験票等が確実に届く連絡先を入力してください。
- ⑦ 「日本国内での連絡先（志願者以外）」は、本人以外で、速やかに本人に連絡をとることができる連絡先を入力してください。日本国外在住の方で、日本国内の連絡先が無い場合は、志願者の連絡先を入力してください。
（例）親族、日本語学校の先生、友人
- ⑧ 「出願資格（最終学校）」欄は、卒業（修了）又は卒業（修了）見込年月・学校名・国名を入力してください。
- ⑨ 「出願資格（資格試験）」欄は、国際バカロレア資格等の大学入学に必要な資格を取得した場合に、年月・名称を記入してください。
- ⑩ 「在留資格」欄は、出入国管理及び難民認定法第2条の2第2項に該当する在留資格を入力してください。国外在住者は、「なし」と入力してください。
- ⑪ 「学歴」欄は、小学校入学から高等学校卒業までを年月順に入力してください。
- ⑫ 「日本語の学習歴」欄は、日本語学校の通学歴を年月順に入力してください。

山梨大学 (甲府キャンパス) 建物配置図

・集合場所 (J号館2階B会議室)
教育学部



入試課 (総合研究棟2階)

(甲府西キャンパス)

・集合場所 (S1号館1階 S1-13教室)

- 生命工学部
 - 生命工学科
 - 地域食物科学科
 - 環境科学科
- 地域社会システム学科

・集合場所 (A-2号館1階)

- 工学部
 - 機械工学科
 - マカトロニクス工学科
 - 電気電子工学科
 - コンピュータ理工学科
 - 土木環境工学科
 - 応用化学科
 - 先端材料理工学科

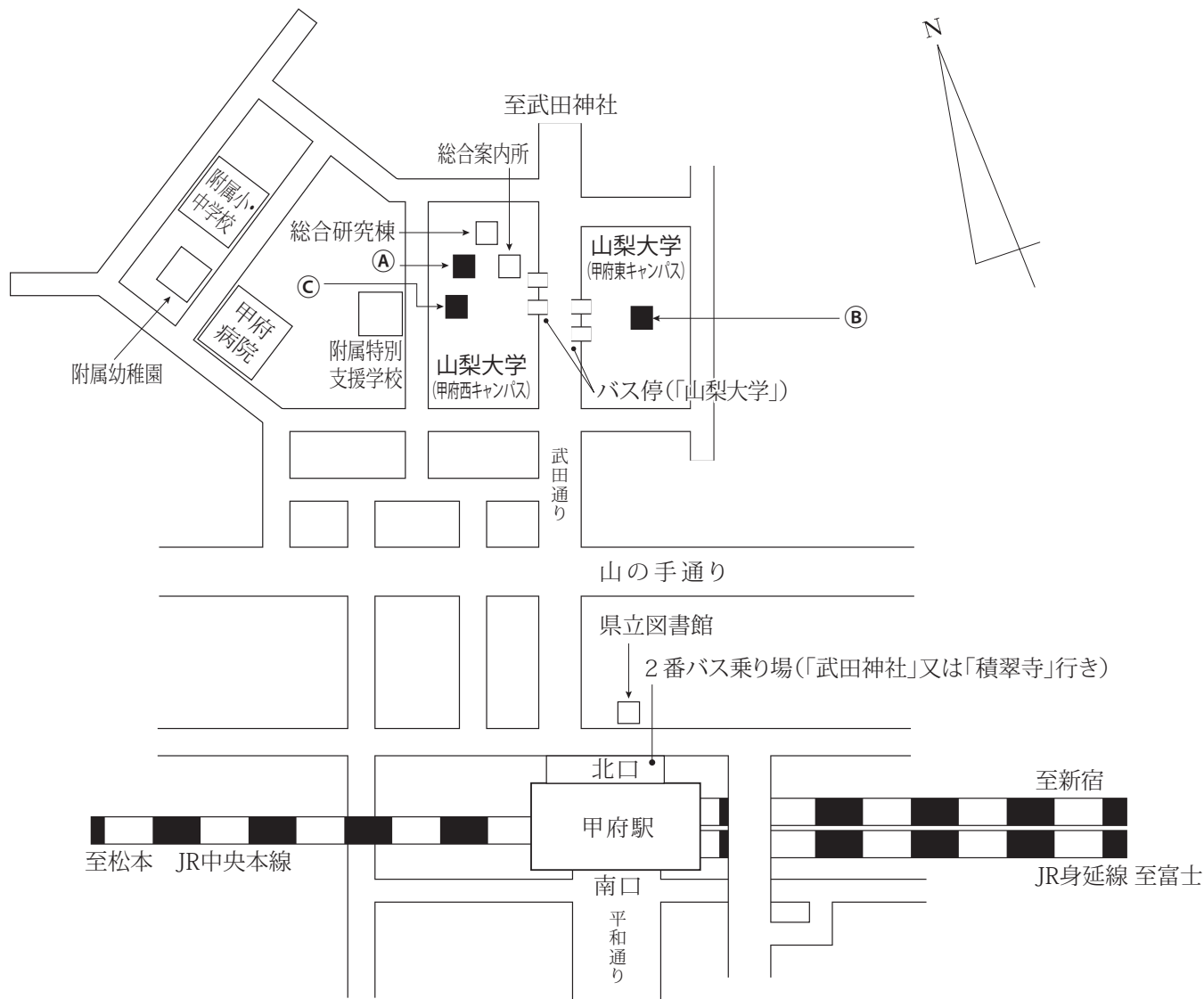
※工学部の学科編成については4ページ参照

(甲府東キャンパス)

山梨大学（甲府キャンパス）周辺図

JR 甲府駅下車、北口から徒歩約 15 分

JR 甲府駅下車、北口からバス（「武田神社」又は「積翠寺」行き）で約 5 分 「山梨大学」下車



集合場所	学部名
① (J 号館)	教育学部
② (A-2 号館)	工学部
③ (S1 号館)	生命環境学部

構内には駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。

(私費外国人留学生入試)

教育学部学校教育課程 芸術身体教育コースの体育実技を選択する方

活動実績報告書

フリガナ		性別	男・女	受験番号	※		
氏名							
生年月日	年 月 日	身長	cm	体重	kg		
主な種目名・活動実績名等							
参加大会名等	開催地・開催年月	成績・記録・参加状況等	学年	本人が果たした役割			
1							
2							
3							
4							
その他							

活動実績報告書の作成要領

この報告書は、教育学部の学校教育課程芸術身体教育コースの体育実技を選択する方の実技検査として使用するものです。スポーツ・体育活動歴の有無にかかわらず、志願する方全員が必ず提出してください。

【作成要領】

- 1 「主な種目名・活動実績名等」欄には、主となる種目名・活動実績名を1つだけ記入してください。
- 2 「参加大会名等」欄には、これまでに出場した大会の中で、主要な実績の正式名称を記入してください（4つ以内）。
- 3 「開催地・開催年月」欄には、活動を行った場所、開催年月を記入してください。
- 4 「成績・記録・参加状況等」欄には、順位等の成績をできるだけ具体的に記入してください。（「優勝」、「ベスト8」、「2回戦敗退（ベスト32）」、「奨励賞受賞」など）
- 5 「学年」欄については、該当する学年を記入してください。（「小学校6年」、「高校1年」など）
- 6 「本人が果たした役割」欄は、ポジション、役割、貢献度（当該試合の出場の実態：スターティングメンバー、途中交代、リザーブで出場なし等）についてできるだけ具体的に記入してください。
- 7 「その他」欄は、特筆すべき活動実績がある場合に記入してください。
- 8 ※ 印欄は、大学側で記入します。

コンピュータ理工学科 遠隔面接希望書

(コンピュータ理工学科を志望する国外在住の志願者で、来日せずに遠隔面接により受験する方は、この書類に必要な事項を記入の上、他の出願書類とともに郵送してください。)

氏 (Last Name) : _____ 名 (First Name) : _____

生年月日 (Date of Birth) : _____

住所 (Address) : _____

電話 (Phone number) : _____

電子メール (e-mail address) : _____

日本国内の連絡先 (Contact person in Japan) :

氏名 (Name) : _____ 関係 (Relationship) : _____

住所 (Address) : _____

電話 (Phone number) : _____

希望する遠隔面接手段 :

Skype Skype ID: _____

Zoom

私は、山梨大学私費外国人留学生入試にあたり、コンピュータ理工学科を志望し、インターネットを利用した遠隔面接による受験を希望します。受験に当たっては、以下のスケジュールと注意を理解し、遠隔面接に必要なインターネット接続と電話による連絡手段を確保した上で、山梨大学の指示に従って事前接続テストと試験当日の面接に参加します。

署名 (Signature) : _____

遠隔面接実施スケジュールと注意事項

01/09 (木) 出願締め切り

01/24 (金) 山梨大学より電子メールにて、遠隔面接の手順と事前接続テストの時刻を連絡

01/29 (水) 事前接続テスト: 日本時間 10:00 - 16:00 の間で山梨大学が指定する 10 分間

02/01 (土) 遠隔面接出席確認: 日本時間 10:00 - 10:45

02/01 (土) 遠隔面接: 日本時間 11:00 - 16:00 の間で山梨大学が指定する 20 分間

事前接続テスト時と面接時には、顔写真付きで生年月日の記載がある身分証明書を用意してください。遠隔面接出席確認の時間帯に出席の確認ができない受験者は欠席したと見なされます。